

# 第6学年 国語 年間指導計画 (シラバス)

## 教科目標

**(1) 話すこと・聞くことでは**

目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる。

**(2) 書くことでは**

目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章に書くことができるようにするとともに、効果的に表現しようとする態度を育てる。

**(3) 読むことでは**

目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

## 学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	<b>1. 表現の良さを味わいながら声に出して読もう</b> ・ 風切るつばさ ・ 野のまつり 五月 雪 漢字辞典を活用しよう 書写 毛筆の姿勢、学習の進め方	・ 表現の良さを味わったり情景や心情を想像したりしながら、音読の工夫をすることができる。 ・ 漢字辞典の仕組みと三種類の索引について理解することができる。 ・ 正しい毛筆の姿勢、筆の持ち方ができる	読む 7 言語 2 毛 3
5	<b>2. 自分の意見を伝えるスピーチをしよう</b> ・ 伝え合おう、わたしの意見 依頼の手紙を書こう  ことわざや昔の言い方に関心を持とう 作文「平和について考えよう」  書写 字形、組み立て方(3つの部分)「湖」	・ 自分の考えや意図が伝わる工夫をして話すことができる。 ・ 依頼の理由や内容を整理して、目的や意図に応じて効果的に依頼の手紙を書くことができる。 ・ ことわざや昔の言い方に関心を持ち、表現の効果を知る。  ・ 「湖」の3つの部分の組み立て方が理解できる。	話す 4 書く 5 言語 2 書く 5 毛 2
6	<b>3. 書かれていることがらの中心をおさえながら読もう</b> ・ イースター島にはなぜ森林がないのか 気持ちのよい話し方をしよう  日本の文字に関心を持とう 作文「運動会」  書写 筆順と字形「成長」	・ 文章の構成や話題の取り上げ方に注意して、書かれていることを読み取ることができる。 ・ 相手や伝える内容に気を配り、その場に応じた言葉づかいを考えて会話をすることができる。 ・ 平仮名と片仮名の由来と特色を理解し、日本語の表記について知る。  ・ 「成長」の筆順と画の接し方が理解できる。	読む 7 話す 2 言語 2 書く 3 毛 3
7	<b>4. 強く語りかけてきたことを考えながら読もう</b> ・ ヒロシマのうた しょうかい文を書こう  書写 筆使いと字配り「ふれあい」	・ 時間の流れに注意して物語の流れをとらえ、最も強く語りかけてきたことを自分の言葉でまとめることができる。 ・ 目的や意図に応じて文章の詳しさを変え、効果的に書くことができる。 ・ ひらがなの筆使いと行の中心に注意して、行を整えて書くことができる。	読む 5 書く 5 毛 3
9	<b>5. 役割に応じた話し方をくふうして</b> ・ ニュース番組を作ろう  作文「前期に頑張ったこと」  書写 文字の大きさ「白い雲」	・ ニュース番組の構成を考え、役割に応じた話し方を工夫して話したり、話し手の意図を正確にとらえたりすることができる。  ・ 「白い雲」の行の中心が理解できる。	話す 10 書く 6 毛 3

1 0	<b>1 . 作家と作品をかかわらせて読もう</b> ・ 宮沢賢治  感動をリズムにのせて  書写 字配り「世界平和」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮沢賢治の生涯について読み取るとともに、作家と作品のかかわりについて自分の考えをまとめて紹介することができる。</li> <li>・ 言葉のリズムを生かし、表現を工夫して俳句を作ることができる。</li> <li>・ 字間、行間、余白の取り方が理解できる。</li> </ul>	読む 1 0  書く 4 毛 3
1 1	<b>2 . いろいろな言葉について調べよう</b> ・ 言葉の意味を追って  言葉の由来に関心を持とう  書写 字配り「世界平和」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の構成に注意して書かれていることを読み取り、言葉への関心を深めることができる。</li> <li>・ 和語・漢語・外来語の由来を理解し、日本語についての関心を深めることができる。</li> <li>・ 字間、御感、余白に注意して配列よく書くことができる。</li> </ul>	読む 1 3  言語 2 毛 2
1 2	<b>3 . 構成をくふうして書こう</b> ・ 「わたしの意見」を書こう  文末の言い方に目を向けよう  作文 「今年を振り返って」  書写 書き初めをしよう「伝統を守る」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日ごろの生活の言葉を見直して問題点を見つけ、書く事柄を整理し効果的な組み立てで文章を書く。</li> <li>・ 文末表現には話し手の判断や物事のとらえ方が表れていることを理解する。</li> <li>・ 履修事項を生かして書こうとしている。</li> </ul>	書く 9  言語 1 書く 3 毛 3
1	<b>4 . わたしたちの「未来」について討論しよう</b> ・ 百年前の未来予測 文の組み立てに目を向けよう  書写 書き初めをしよう「伝統を守る」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文章の内容から筆者の考えを読み取り、「未来」についての自分の考えを明確にすることができる。</li> <li>・ 文の骨組みを作る言葉と修飾する言葉を知り、文の組み立てについて理解する。</li> <li>・ 履修事項を生かして書こうとしている。</li> </ul>	話す 9  言語 2 毛 3
2	<b>5 . 人物の生き方を考えよう</b> ・ 海のいのち  熟語の構成について考えよう  書写 まとめ「未来の夢」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人物の生き方を考えながら物語を読み、最も強く語りかけてきたことを紹介し合うことができる。</li> <li>・ 三字以上の熟語の構成を理解することができる。</li> <li>・ 6年の学習をまとめることができる。</li> </ul>	読む 1 0  言語 2 毛 3
3	<b>6 . さまざまな表現方法を生かして</b> ・ 「未来へのメッセージ」を書こう  書写 まとめ「未来の夢」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までに学習した表現方法を生かして思い出や将来への願いをまとめることで、主体的に学習する力を身につける。</li> <li>・ 自分のめあてを持って学習できる。</li> </ul>	書く 1 5  毛 2
<b>合計授業時数</b>		<b>1 7 5 時間</b>	